

オーバルネクストETF情報

2012年8月13日号



TEL 03(5641)5777

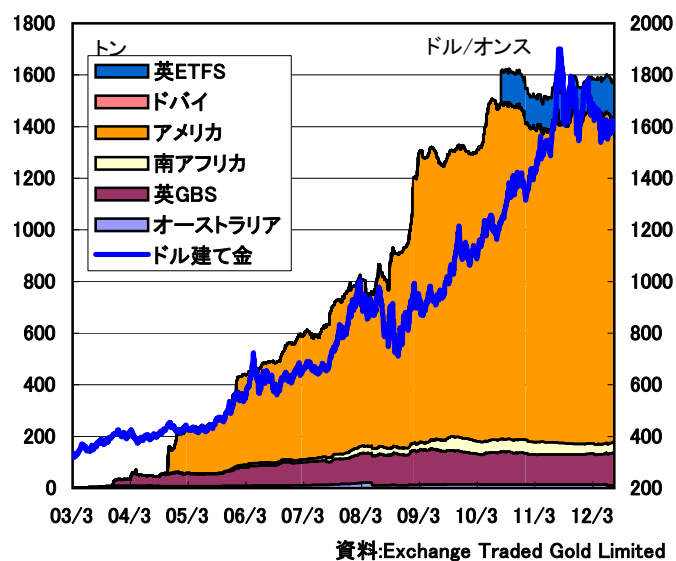
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

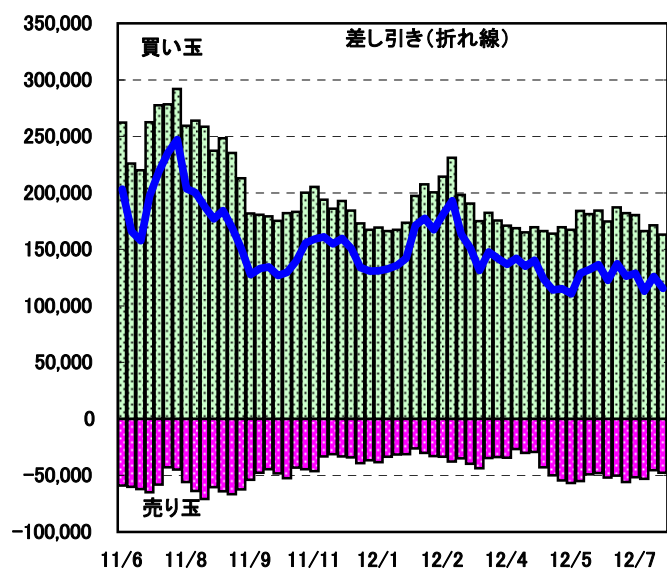
ETF残高は増加、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は中国の追加緩和の行方も焦点

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、8月7日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは11万5,500枚となり、前週の12万6,064枚から縮小した。今回は手じまい売りが8,249枚、新規売りが2,315枚出て、買い越し1万0,564枚縮小した。欧米の金融政策に対する失望感などが圧迫要因となった。一方、10日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.21トン増の1258.15トンとなった。米国の量的緩和第3弾(QE3)に対する見方が残ることや、中国の追加緩和観測などが支援要因となった。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、欧州中央銀行(ECB)の国債購入計画に対する期待感など、リスク選好の動きを受けて堅調となったが、上値は限られた。欧米の金融政策の行方が引き続き焦点である。一方、中国の経済指標が予想以下となり、追加緩和のタイミングも焦点である。

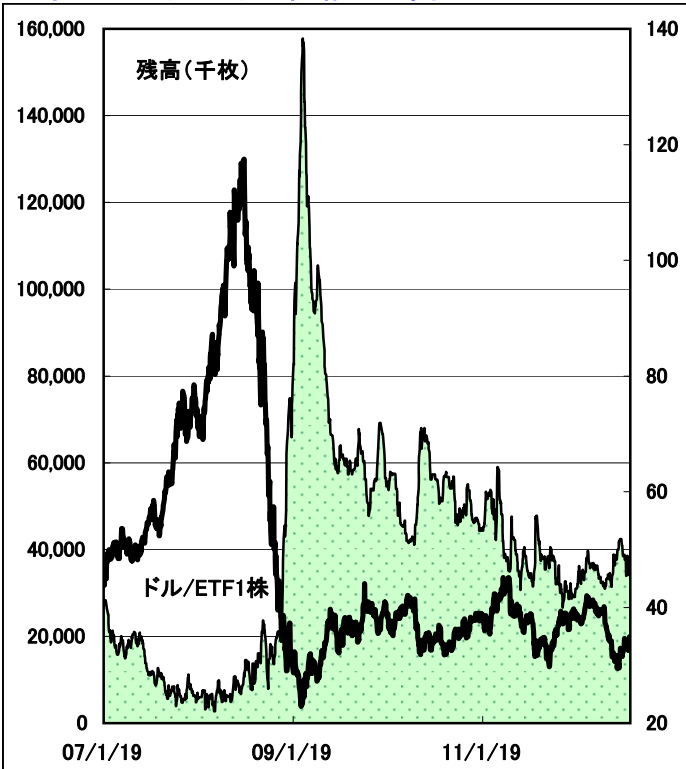
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月13日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

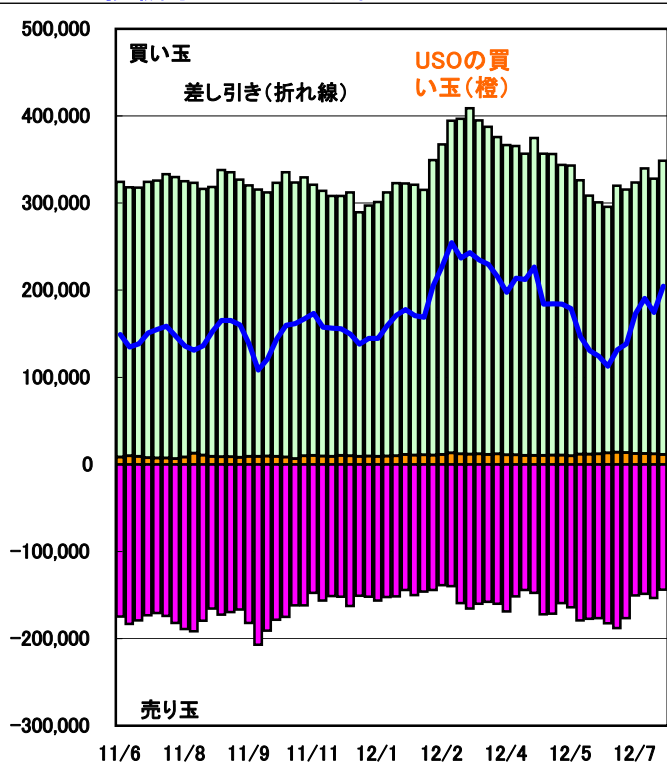
ETF残高増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は8月10日時点で3,550万株となり、前週末比100万株増加した。ニューヨーク原油は、欧州中央銀行(ECB)の国債購入計画に対する期待感などを背景に上昇したが、景気減速懸念などに上値を抑えられた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は10日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,228枚(同342枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、8月7日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は34万8,715枚(前週32万8,048枚)、売り玉は14万4,216枚(同15万3,651枚)で20万4,499枚買い越しとなり、前週の17万4,397枚買い越しから3万0,102枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.2%(同3.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万1,519枚(同3万4,583枚)、売り玉は3万5,482枚(同3万0,950枚)で3,963枚売り越し(同3,633枚買い越し)に転じた。USOの買い玉は大口投機家の6.3%(同5.8%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/8/6	34.42	6,693,579	34,100	10,737		2,000	12/09
12/8/7	34.91	6,784,223	35,000	11,072		2,000	12/09
12/8/8	34.87	6,056,044	35,800	8,528		1,500	12/09
				2,833		500	12/10
12/8/9	34.93	2,837,930	35,100	5,554		1,000	12/09
				5,534		1,000	12/10
12/8/10	34.85	3,512,244	35,500	2,814		500	12/09
				8,414		1,500	12/10

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

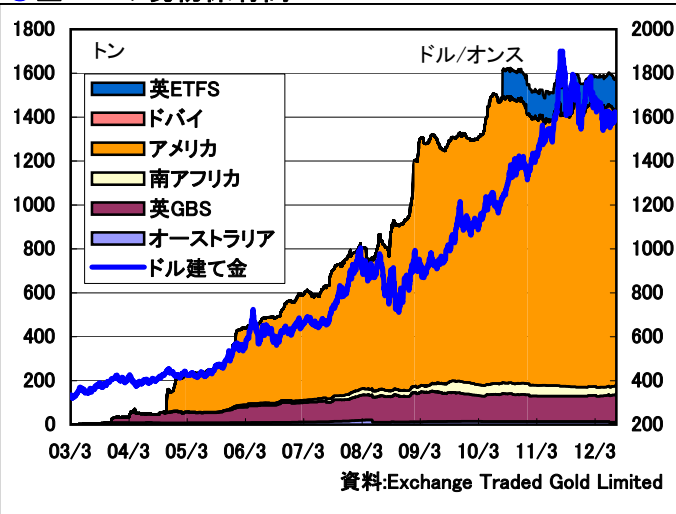
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月13日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は欧州で増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、8月8日時点で1585.62トンとなり、前週末比6.94トン増加した。英GBSで5.24トン、英ETFSで1.70トン増加した。欧州中央銀行(ECB)の国債購入計画に対する期待感などを背景に投資資金が流入した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比16.58トン減の9642.43トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同14.79トン増の880.68トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの548.62トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/08/02	11.16	123.88	147.79	40.91	1251.93	0.00	1575.67	1,589.30
12/08/03	11.16	123.88	147.79	40.91	1254.94	0.00	1578.68	1,603.00
12/08/06	11.16	129.12	149.67	40.91	1254.94	0.00	1585.80	1,610.94
12/08/07	11.16	129.12	149.80	40.91	1254.94	0.00	1585.93	1,612.45
12/08/08	11.16	129.12	149.49	40.91	1254.94	0.00	1585.62	1,612.23

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(8日現物保有は182.86トン)、米ETFセキュリティーズ(8日34.44トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日227.18トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/08/02	26.31	9,635,662	9,708.8
12/08/03	26.96	8,916,937	9,759.0
12/08/06	27.11	6,036,203	9,759.0
12/08/07	27.27	6,610,356	9,742.4
12/08/08	27.21	5,457,362	9,742.4

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 8日880.68トン、NY 8日548.62トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(31日2,610.27トン)。

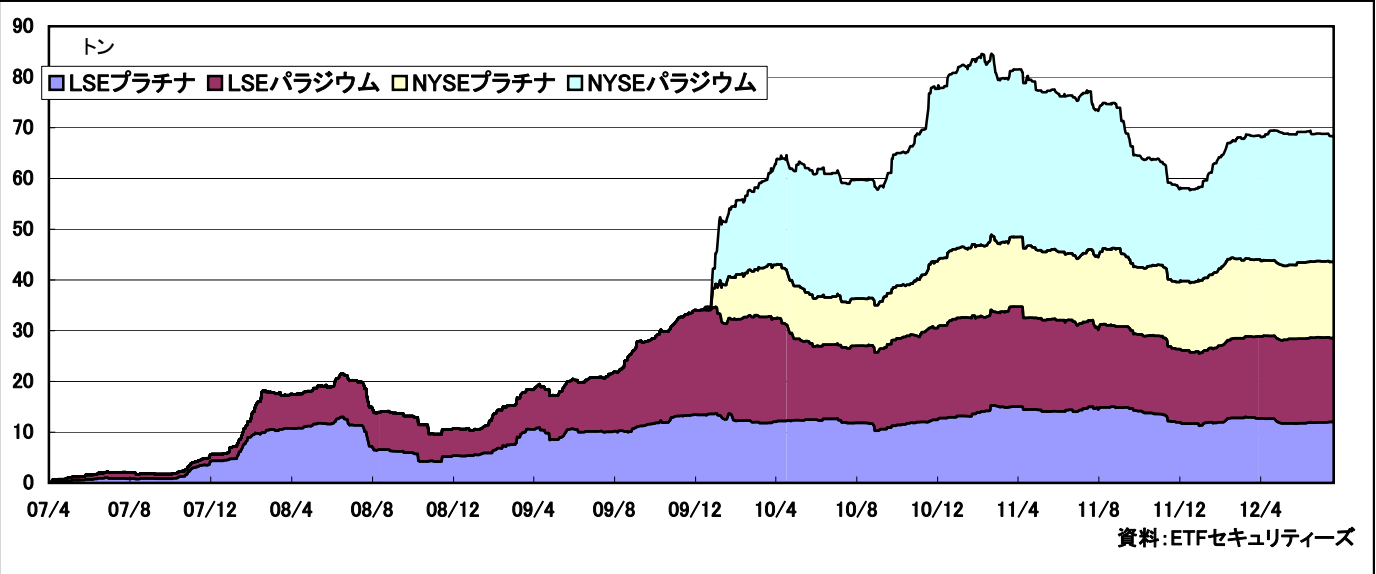
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月9日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのパラジウムETFの残高が減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は8日時点でプラチナが12.02トン、パラジウムが16.53トンとなった。1日からプラチナが0.03トン増、パラジウムは0.18トン減となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は8日時点でそれぞれ15.00トン、24.81トンとなった。1日からプラチナ、パラジウムともに0.01トン減となった。

欧州中央銀行(ECB)の国債購入計画に対する期待感などが支援要因だが、景気の先行き懸念も残り、上値を抑える要因である。一方、米国の自動車販売見通しが下方修正されるなどし、パラジウムの自動車触媒需要の伸び悩みが懸念される。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/08/02	12.00	16.54	866.25	157.84	15.01	24.82
12/08/03	12.02	16.53	865.90	157.79	15.00	24.81
12/08/06	12.02	16.53	865.90	159.68	15.00	24.81
12/08/07	12.02	16.53	880.68	159.82	15.00	24.81
12/08/08	12.02	16.53	880.68	159.50	15.00	24.81

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。31日はそれぞれ10.97トン、11.38トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/8月9日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。